

富山県成長戦略に基づく取組みの成果

新産業

サーキュラーエコノミーの推進

富山県サーキュラーエコノミー推進ロードマップを策定(R7.3月)し、下記の取組みを推進

- アルミを重点分野に設定し、全国に先駆けた先行事例の創出
- CE移行への環境整備(異業種連携、アップサイクルプロジェクト創出)
- 動脈産業(製造業)と、静脈産業(リサイクル業)の連携

スタートアップ

T-startupをはじめとするエコシステム形成

ロールモデル創出のため、スタートアップの案件発掘や集中的な伴走支援(13社)、サポート企業を認定(83社)



SCOP TOYAMAを拠点とした創業支援

起業家等を呼び込む「ヒト・モノ・コト」が交流する職住一体の拠点を整備し、創業支援を実施

県庁オープン化

人材育成・確保基本方針の策定

組織として目指す組織像と職員像を明確化するとともに、職員行動指針により、職員一人ひとりがどのように行動すべきかを言語化

ウェルビーイング

ウェルビーイング施策の基盤整備

- 県独自のウェルビーイング指標の策定・公表(R5.1月)
- ウェルビーイング指標を政策形成プロセスに活用

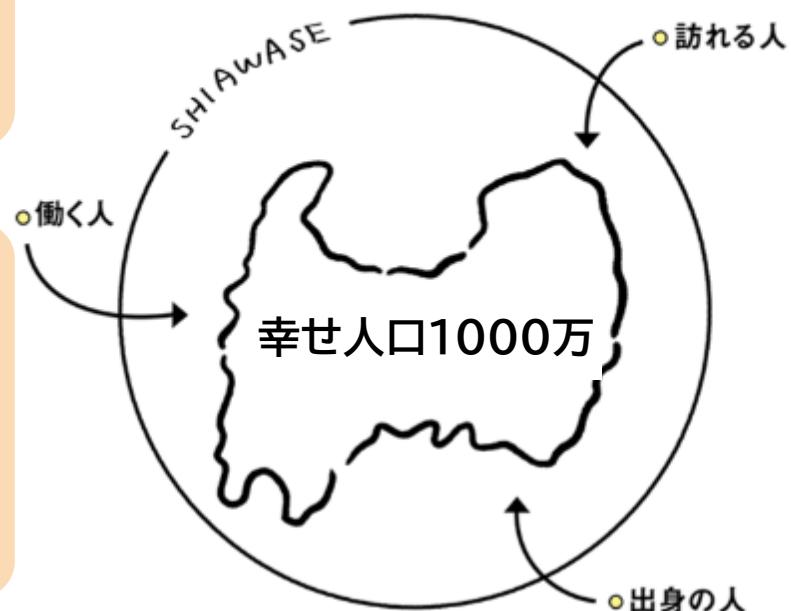
「ウェルビーイング」認知度の向上

「ウェルビーイング」の言葉を
「知っている」と答えた方の割合



表彰等 県外からの評価

- 総務省「第8回地方公共団体における統計データ利活用表彰」において、総務大臣賞(最高賞)を受賞(R5)
- パーソルホールディング主催「はたらくWell-being AWARDS 2025」受賞(地方自治体では初)
- 「SDGsに関する自発的国家レビュー(VNR)報告書」(外務省が国連に提出)で富山県の取組み紹介(R7)



県職員人材育成・確保推進会議の設置

県庁オープン化PTでの議論を踏まえ、基本方針に基づいて計画的・総合的に人材育成・確保施策を推進するための外部有識者による会議を開催

まちづくり

「しあわせデザイン」設立 (R5)

民間主導型の官民連携組織・R7はガストロノミーツーリズムを推進(観光庁補助事業採択)

まちづくりコンテストの開催

地域課題解決プロジェクトに挑戦する方を応援
(R6応募24団体、うちプロジェクト立上げ支援3団体)

官民連携の推進 相談デスク設置(R4~延べ相談件数1,772件)
持続可能な魅力ある田園地域づくり R6~支援プロジェクト8件

ブランディング

「寿司といえば、富山」

- ブランディング推進本部の設置(R5.2月)
- 北九州市、JR西日本との「すし連携協定」締結(R7.8月)
- 寿司職人お試し就職支援制度(9人実施、6人正社員雇用)



北陸すしアカデミー
Hokuriku Sushi Academy

すし連携協定による新商品



民間連携
ロゴマーク
活用申請95件

北陸すしアカデミー
R8.3月 開校予定